7.V. — ++ T		\$専門学校	交 │ 開講年度 │令和	102年度 (2	2020年度)	授	業科目	建築環境	
科日基的	楚情報								
科目番号		0125		:		専門 / 選捌		ξ	
授業形態		授業		単位の種別と		単位数	学修単位: 2		
開設学科		環境都	————————— 市工学科				5		
制設期 前期						2			
物別隶/教材 教科書:今村仁			 : 今村仁美 「図解 やさしい 建築環境工学[演習編]」井上			書:田中	田中俊六他「最新 建築環境工学」井上書院,田中係		
担当教員		西川嘉							
到達目標		1-0.00							
		, 温熱, 日 価し, 学習・	照, 空気, 音, 光の基本事項 教育目標の(D-1), (D-2	項が説明でき 2) の達成とす	, 建築物の計画 する.	・設計に	有効な各物理	里的諸量の算出	ができること. 以上
ルーブリ	ノック								
			理想的な到達レベルの	目安	標準的な到達し	ノベルのE	安	未到達レベル	の目安
評価項目1			温熱・日照の基礎事項 適条件を理解し、与え の計算をして、室内環 判定できる.	られた条件	温熱・日照の基礎事項と室内の最 適条件を理解し、与えられた条件 の計算できる.				基礎事項と室内の最 できていない.
評価項目2			空気環境の基礎事項と 条件を理解し、与えら 計算をして、室内環境 定できる.	れた条件の	空気環境の基礎事項と室内の最適 条件を理解し、与えられた条件の 計算できる.			空気環境の基 条件を理解で	礎事項と室内の最適 きていない.
評価項目3			音環境の基礎事項と室 件を理解し、与えられ、 算をして、室内環境のできる。	た条件の計	音環境の基礎事項と室内の最適条 件を理解し、与えられた条件の計 算できる.			音環境の基礎 件を理解でき	事項と室内の最適条 ていない.
評価項目4			光環境の基礎事項と室 件を理解し、与えられ 算をして、室内環境の できる。	た条件の計	光環境の基礎事項と室内の最適条 件を理解し、与えられた条件の計 算できる.			光環境の基礎 件を理解でき	事項と室内の最適条 ていない.
学科の予	到達目標	項目との							
<u> </u>		<u> </u>	70 [/]						
既要	4 1	小小商ナン	建筑理培乃が足分が関を創造	生オストで心	新たい日本 1201年 1201年	九 与 理 培	- 空理培	単語に関す	ス甘歴知識を羽得す
				与法を理解し、	(中海性や省下)	オルギー	・対する格割	オを行うス能力	る金売が高さます。
	め方・方法	・授業 ・ご課題 く成績 くオフ	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり, 等を与える. 評価> 試験(70%)および の6割以上を獲得した者をこ イスアワー> 原則として、毎	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格	で,期限に遅れ ⁻ 時間に加えて, 	ず提出する 自学自習)%)の合	3事. 時間60時間 計100点満	が必要である. 点で(D-1)及	事前・事後学習とし び(D-2)を評価し
注意点		・授業 ・で課題 く ス成計 くらオカれ くらた修	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり, 等を与える. 評価>試験(70%)および の6割以上を獲得した者をこ	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 毎週水曜日16 は建築計画	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自学自習)%)の合	3事. 時間60時間 計100点満	が必要である. 点で(D-1)及	び(D-2)を評価し
主意点		・ 授 : ・ 授 : ・	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%)およびの6割以上を獲得した者をこイスアワー>原則として,毎ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は> 建築環境では,物理の基本	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 毎週水曜日16 は建築計画	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出す。 自学自習 0%)の合 環境都市コ	3事. 時間60時間 計100点満. 二学科,西川	が必要である. 点で(D-1)及	事前・事後学習とし び(D-2)を評価し
注意点		・授業 ・で課題 く ス成計 くらオカれ くらた修	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%)およびの6割以上を獲得した者をこったアワーシ原則として,有ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目>先修科目は	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 毎週水曜日16 は建築計画	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する自営 (日本) の今日 (日本) の今日 (日本) の合同 (日本	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対応	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に
主意点		・授業の て課題 く成合オカス らイオカイ修考 週 1週	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%)およびの6割以上を獲得した者をこイスアワー>原則として,毎ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は> 建築環境では,物理の基本	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 毎週水曜日16 は建築計画	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自学自習 0%)の合 環境都市 週ごと 室内環	3事. 時間60時間 計100点満 学科,西川 の到達目標 境(温熱・・・ について説	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対加 空気・音・光) 明できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価しなする. この時間にの概要を理解し、特
注意点		・授業の て課題 くが くが くが くが くが できる では できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこイスアワー>原則として,有ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は> 建築環境では,物理の基礎 授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自学自習 10%)の合 環境都市コ 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標 境(温熱・) について説 位置を求め	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対ル 空気・音・光) 明できる. ることができる	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、特
注意点		・授業の て課題 く成合オカれ らくが の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれます必要に応じて来室可,科目・後修科目> 先修科目は> 建築環境では,物理の基礎業内容とは、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、対象の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自学自習 10%)の合 環境都市コ 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標 境(温熱・) について説 位置を求め	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対加 空気・音・光) 明できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、特
注意点		・授業の題 (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アワーシ原則として、名ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は、物理の基礎 授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影2 熱環境1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自学自習 10%)の合 環境都市コ 週で内条陽頭 大田照時	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標 境(温熱・説について説に 位置を求め。 間,日影時	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対ル 空気・音・光) 明できる. ることができる	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、特
注意点	<u> </u>	・授業の て課題 く成合オカれ らくが の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名 の名	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれます必要に応じて来室可,科目・後修科目> 先修科目は> 建築環境では,物理の基礎業内容とは、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、物理の基礎を対象を表して、対象の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自 り%)の合 環境都市コ ご内条陽照電 本日熱 の時流	5事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標 境(こついて説) 位置を求め 間,日影時 量を理解し	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対加 空気・音・光) 明できる. ることができる 間を求めること	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、特
注意点	<u> </u>	・授業の題 (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アワーシ原則として、名ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は、物理の基礎 授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影2 熱環境1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自 り%)の合 環境都市コ の の の の の の の の の の の の る の る の り 、 の ら る 、 の ら る り 、 の ら る り の の り の り の の り の り の の り の り の り の	る事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標: 境について求め 位置を求め 間, 日野解し 量を理解し 動熱性能を	が必要である. 点で(D-1)及 教員室にて対が なうきる. あことができる おことができる! おことができる!	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、作
注意点	<u> </u>	・授業の題 (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アワー>原則として、有ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目は 大修科目は 大修科目は 大修科目は 大塚の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1 熱環境1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する 自 り%)の合 環境都市コ 週室適太田 無 関の 一 一 一 一 一 一 の の の の と の り の り の り の り 、 の り 、 の り 、 の り り り り	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標・記 について選いで求め 間、日理解し 間、日理解し 動物でで変し 関を理解し 図を理解し	が必要である. 点で(D-1)及 点で(D-1)及 教員室にて対が 空気・音・光) 明できる. ることができる 記してきる. 記してきる。 記してきる。	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、特
受業計画	<u> </u>	・授業の題 て ス 成合オンれ修考	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) および所の6割以上を獲得した者をこれ、アワー>原則として、自ず必要に応じて来室可. 科目・後修科目> 先修科目に、物理の基本 授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影2 熱環境1 熱環境1 湿気と結露1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提学自 の 市	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の到達目標・記 について選いで求め 間、日理解し 間、日理解し 動物でで変し 関を理解し 図を理解し	が必要である. 点で(D-1)及 点で(D-1)及 教員室にて対が 空気・音・光) 明できる. ることができる. 説明できる. 説明できる. 記明できる. ることができる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価しなする. この時間にの概要を理解し、特.
受業計画	<u> </u>	・授文 ・授の題 ・ では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこイスアワー>原則と可、報目・後修科目> 大修科目は 物理の基礎 大塚の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1 熱環境1 熱環境1 湿気と結露1 湿気と結露1	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提出する では では では できます できます できます できます できます できます かい かい かい かい かい できます いっぱい かい	3事. 時間60時間 計100点満 学科,西川 の到達書熱で 境につ置を理解・説に位置の日景を理解を を理解をで 関を理解を 図を理解を 図を理解が 会にでする。	が必要である. 点で(D-1)及 点で(D-1)及 教員室にて対が 空気・音・光) 明できる. ることができる. 説明できる. 説明できる. 記明できる. ることができる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し がする. この時間に の概要を理解し、じ ができる.
受業計画	<u> </u>	・授業の題 ・授の題 ・成合オわ先備 ・図 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれます必要に応じて来室可。 料目・後修科目> 先修科目は 大樓・東環境では,物理の基準を 大陽の位置と日照・日影2 太陽の位置と日照・日影2 熱環境1 漁気と結露1 湿気と結露1 換気計画,必要換気量	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず提学 の の 市	3事. 時間60時間 計100点満 学科,西川 の到達 熱気で変いでは、 の到達 熱気で変いでである。 ででは、 の一型には、 でででは、 でででは、 でででは、 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 では、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 !教員室にて対が 空気・音る. 3ことができる. 説明できる. 説明できる. 説明できる. ことができる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、惊
受業計画	<u> </u>	・授業の題 ・授の題 ・行いた備 ・ では、 ・	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価〉試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アワーシ原則と可、有ず必要に応じて来室でに応じて来望境では,物理の基準授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影2 熱環境1 熱環境1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 換気計画,必要換気量音に関する基本事項	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点満 学科,西川 の到達 熱気で変いでは、 の到達 熱気で変いでである。 ででは、 の一型には、 でででは、 でででは、 でででは、 ででいる。 では、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまます。 できまままままま。 できままままままま。 できままままままままま。 できまままままままままま	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 「教員室にて対が 音る. もきる. できる. 説明できる. 説明できる. 説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し がする. この時間に の概要を理解し、惊
受業計画	1stQ	・授文の題 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、一次の6割以上を獲得したりて,有ず必要に応じて来至可。以下、一次では、物理の基準では、物理の基準では、物理の位置と日照・日影1太陽の位置と日照・日影2、基環境1、熱環境1、湿気と結露1、湿気と結露1、湿気と結露1、塩気に関する基本事項、上、原の位置と可以を受して、場別の位置と同解・日影2、基環境1、基環境1、基質1、基質2を結露1、基質2を結露1、基質2を結露1、基質2を結露1、基質2を持定する基本事項を開きる基本事項を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点満 二学科,西川 の覚に位間,西川 の型温熱で記 の間量を対理を でする計量を をしいのでは でする には でする には でする には でする にして でする にして でする にして でする にして でする にして でする にして でする にして でする にして でして でして でして でした。 でして でいる でした。 でして でいる でした。 でいる でした。 でいる でした。 でいる でした。 でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 「教員室にて対が 音る. もきる. できる. 説明できる. 説明できる. 説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し がする. この時間に の概要を理解し、惊
主意点	<u> </u>	・授之課 成合オカル (は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり、等を与える. 評価 > 試験 (70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アワー・じて来室側として、 京科目・後の4間とのでは、 物理の基準 授業内容 概論・快適条件 太陽の位置と日照・日影1 太陽の位置と日照・日影1 熱環境1 熱環境1 湿気と結露1 湿気と結露1 塩気と結露1 換気計画,必要換気量音に関する基本事項 騒音防止計画1/遮音 騒音防止計画2/吸音	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の	事. 高時間60時間 計100点 計100点 満 1100点 満 1100点 満 1100点 満 1100点 満 1100点	が必要である. 点で(D-1)及 点で(D-1)及 !教員室にて対が 空気できる. 引きができる. 説明できる. 説明できる. 説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し なする. この時間に の概要を理解し、物
主意点	1stQ	・授ご課 成合オンれ修考 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 11週 11週 11週 11週 11週	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり、等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれ、アウー>原則として、第4とでは、物理の基準を受ける。 中央の6割以上を後見では、物理の基準を受ける。 中央の6割以上を後見では、物理の基準を受ける。 中央の6割以上を後見では、物理の基準を受ける。 中央の6割以上を後見では、物理の基準を受ける。 中央の6割以上を使ける。 中央の6割以上を使ける。 中央の6割以上を使ける。 中央の6割以上の8割以上の8割以上の8割以上の8割以上の8割以上の8割以上の8割以上の8	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の 環境 と 調 を 関 を 関 を 関 を 関 を 関 を 関 を 関 を 関 を 関 を	3事. 時間60時間 計100点満 学科,西川 の境に位置、理解・説のででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででできますが、できます。 でででできますが、できます。 ででできますが、できます。 ででできますが、できます。 ででできますが、できます。 できますが、できますが、できます。 できますが、できますが、できます。 できますが、できますが、できますが、できます。 できますが、できままが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できますが、できままが、できままが、できまが、できままが、できまが、できまが、できまが、	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 は教員室にて対が 空気・きる. まできる. は明できる. は説明できる. は説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し が (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、じ
主意点 受業計画	1stQ	・授ご課 (マンマン (マンマン (マンマン (マンマン (アンタン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (アン (は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこれが必要に応じて来望いる。 物理の基準環境では,物理の基準環境では,物理の基準環境では,物理の基準環境では,物理の基準環境1 本場の位置と日照・日影2 熱環境1 本場の位置と日照・日影2 熱環境1 本場の位置とお露1 本場のは置きに関する基本事項 経音防止計画2/吸音 残響時間 光に関する基本事項	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の 環境 関 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点 計100点 計100点 計100点 一学科, 一の境につででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地でで 一の地でで で のででで で のでで で りでで しいでで に のでで は のでで に のでで は のでで は のでで は のでで は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 !教員室にて対が 空気できる. きさとがめること 説明できる. 説算できる. ごとがいきる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. で	事前・事後学習としび (D-2) を評価し が (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、じ
主意点 受業計画	1stQ	・授の題 ・授の題 ・授の題 ・人の ・人の ・人の ・人の ・人の ・人の ・人の ・人の	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価>試験(70%) およびの6割以上を獲得した者をこて、何の6割以上を獲得したす。原則と可、何可以上を獲りでは,物理の基準では,物理の基準では,物理の基準では,物理の位置と日照・日影に数環境1 熱環境1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 上間が変勢を といる	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の 環境 関 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点 計100点 計100点 計100点 一学科, 一の境につででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地でで 一の地でで で のででで で のでで で りでで しいでで に のでで は のでで に のでで は のでで は のでで は のでで は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 見室にて対が 空気でこながることができる. 間を求できるる. 説明できるる. 説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習としび (D-2) を評価し が (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、じ
主意点 受業計画	1stQ 2ndQ	・授の題 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価〉試験(70%) およびの6割以上を獲得したすで、何期以上を獲得したすで、何期以上を獲得した。 物理の事業 では,物理の事業 では,物理の事業 では,物理の位置と日照・日影2 数環境1 数環境1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 上間が多いを要換気量音に関する基本事項 騒音防止計画2/吸音残響時間 光に関する基本事項 採光計画 人工照明計画	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で,期限に遅れ 時間に加えて, ポート提出(30 3者とする. :00~17:00,野	ず自 の 環境 関 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点 計100点 計100点 計100点 一学科, 一の境につででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地でで 一の地でで で のででで で のでで で りでで しいでで に のでで は のでで に のでで は のでで は のでで は のでで は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 見室にて対が 空気でこながることができる. 間を求できるる. 説明できるる. 説明できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる. できる.	事前・事後学習といび (D-2) を評価し び (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、性
主意点 受業計画	1stQ 2ndQ	・授ご課 成合オン化修考	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり、等を与える. 評価 試験 (70%) およびの6割以上を接得したも可、	問題を出すの 授業時間30 授業時間30 復習問題のレの科目の合格 時週水曜日16 は建築計画 一般的知識が必	で、期限に遅れで 時間に加えて、 ポート提出(30 者者とする。 :00~17:00、野 要。	ず自 0% 環	事. 60時間 満 1100点 西明 1100点 西明 1100点 西明 1100点 西明 1100点 西明 1100点 西明 1100元 西明	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 臭気で (D-1) の 高で (D-1) の 高で (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音ので (D-1) の 音	事前・事後学習としび (D-2) を評価し び (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、じ ができる.
	1stQ	・授の題 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	は講義を中心とする. 復習問料目は学修単位科目であり,等を与える. 評価〉試験(70%) およびの6割以上を獲得したすで、何期以上を獲得したすで、何期以上を獲得した。 物理の事業 では,物理の事業 では,物理の事業 では,物理の位置と日照・日影2 数環境1 数環境1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 湿気と結露1 上間が多いを要換気量音に関する基本事項 騒音防止計画2/吸音残響時間 光に関する基本事項 採光計画 人工照明計画	問題を出すの 授業時間30 復習問題のレ の科目の合格 再週水曜日16 は建築計画 礎的知識が必	で、期限に遅れで 時間に加えて、 ポート提出(30 者者とする。 :00~17:00、野 要。	ず自 の 環境 関 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	3事. 時間60時間 計100点 計100点 計100点 計100点 一学科, 一の境につででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地ででは 一の地でで 一の地でで で のででで で のでで で りでで しいでで に のでで は のでで に のでで は のでで は のでで は のでで は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	が必要である. 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 点で (D-1) 及 臭気で (D-1) の 高で (D-1) の 高で (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音るで (D-1) の 音ので (D-1) の 音	事前・事後学習としび (D-2) を評価し が (D-2) を評価し でする. この時間に の概要を理解し、特